



# 黒須田だより 7月号

横浜市立黒須田小学校 学校だより

令和2年6月25日

学年の様子など、ホームページもご覧ください <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kurosuda/>



## 変化を受け入れながら

校長 岡 カズミ

学校が再開してからひと月が立とうとしています。半分の人数でスタートした分散登校中とは違い、全員がそろった第2期に入るとようやくクラスとしての活気が戻ってきました。直接顔を合わせて過ごすということが、こんなにも大きなエネルギーを生み出すのかと改めて感じています。

さて、7月からはいよいよ本格的に学校生活がスタートする予定です。今の状況が続けばこれまで通りの45分授業となり休み時間や給食、掃除も復活します。ただ、そのやり方には多くの工夫が必要となってきます。

例えば、「低学年は中休みに掃除を行い、給食後に休み時間をとる、高学年はそれを入れ替えて行う」というように休み時間と掃除の時間を組み合わせて、少しでも「密」を回避する工夫を考えています。また、当面の間、掃除はほうきのみとして雑巾を使う作業は見合わせます。このように現在、一つ一つの活動を子どもたちの安全を第一に考えながら横浜市から出されたガイドラインに沿って見直し、工夫を加えて実施できるよう検討しています。子どもたちにとっては戸惑うことがたくさんあるかと思いますが、丁寧に指導していきたいと思えます。

再開前から教職員は教室の一人ひとりの机やイス、スイッチやドア、手すりやトイレ等を毎日消毒しています。しかし、やはり最も効果があるといわれているのは石鹸での手洗いとマスクの着用です。熱中症にも十分配慮しながらみんなでこの夏を乗り切りたいと思えます。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 【うれしかったこと】

朝、正門で登校指導をしていると、保護者の方から「先生たち、大変ですね。分散登校ではダブルの指導をして、その上消毒までして。感謝しています。」と声をかけていただきました。子どもたちのためにできるだけのことをしていきたいという教職員の思いを受け止めていただいたこと、とてもうれしく元気が出ました。ありがとうございます。

### 児童支援専任コーナー



子どもたちの登校に合わせ、多くの方に子どもたちの安全を見守っていただいています。PTA 当番として活動してくださっている保護者の方々、地域の交通安全指導員の方々、子どもたちの安心のために引率してくださっている保護者の方々、地域の方々…、ありがとうございます。学校職員も、交差点での見守りを行うことがありますが、お陰様で子どもたちの全体的な様子としては、安全に気を付けて登校できている児童が多いです。一方、下校時は開放的な気持ちになる様子で、「危ない!」という場面もあり、注意を呼びかけることもあります。今年度は、例年学校で行っている春の交通安全指導ができませんでした。登校再開後、形を変えて教室指導を行いました。改めてご家庭でも子どもたちに注意喚起していただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

#### (1) 安全な歩行について

歩道を歩きましょう!(ダッシュしたり、追いかけてこしたりしません)

#### (2) 安全な道路横断について

信号の有無に関わらず、道路を横断するときは、いったん止まって、左右を(自分の目で)よく確かめ、安全を確認してから渡りましょう!

